

## 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 1 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	周辺症状により多動・見当識障害が顕著に出現している方に対し、やはり言葉での抑制が無いとは言いつれずにいます。本人または他者への危険が伴う場合ではありますが…。	行動しなくなることは職員全員望んではない為、今、何を思い、何をしようとしているのか少しでも理解することが出来たら、一緒に寄り添い、穏やかに生活していくことが出来るのではないか。	認知症の理解を深める為、認知症の中核症状と、特に周辺症状についてのわかり易い資料を集め職員に配布しミーティングを開くと共に個人的にアンケートを取りマンツーマンでの勉強会を行っている。	3か月
2	4(3)	参加して頂ける御家族がほぼ決まってしまう。	今まで参加できなかった御家族にも参加してもらう。できれば、全部の御家族が交代で参加できるようにして行きたい。	今までは施設側で『2か月ごとの最終火曜日午後2時』と決めてしまっていたが、今後は御家族の希望をお聞きし、ご都合に合わせて日程を決めることとして行きたい。	1年
3	49(18)	体調を考慮しての事ではあるが、散歩・ドライブに行ける方が限られてしまっている。	歩行不可の方は車椅子で、車椅子であっても散歩が困難な方はドライブに行くことが出来るようにして行く。	マンツーマンでの散歩、ドライブ。ご家族の協力を得ての掛川花鳥園への外出。外食。	6か月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。